

つばき



2020年 1月 No.56

社会福祉法人
発行 溪明会

花 椿
花椿保護者会

〒939-1874
富山県南砺市蛇喰1302
TEL (0763) 64-8880
FAX (0763) 64-8881



今年も
よろしくお願ひします



今年も健康で
いられますように
きれいに書けました



『令和初の花椿祭 大盛況!!』

各事業所合同の
オープニング!

11月10日(日)、令和元年度花椿祭が開催されました。

ステージ発表が行われた体育館では、手拍子や歌声、歓声が響き渡っていました。エントランスでは、花椿あおぞら、かがやきのほかに、湊明園や手をつなぐとなみ野さん、また、法人の人材育成委員会との人材交流で企画した、富山国際大学子ども育成学部の学生皆さんによるどら焼き・駄菓子販売など、たくさんの販売ブースが並びました。天気が良かったこともあり、外で飲食されるお客様がたくさんおられ、どこも大賑わいでした。

保護者の皆様、地域の方々をはじめ、たくさんのご来場本当にありがとうございました。



花椿バンド
演奏

行列があちこちに

かがやきステージ!



よさこいと一緒にダンス!

立ち見が出る客席!

福野高生による手浴。
癒しタイム



販売ブース
大賑わい



人材育成委員会より～富山国際大学子ども育成学部と湊明会との人材交流をはじめました～



令和の新しい時代に、新しい取り組みとして、富山国際大学子ども育成学部と湊明会人材育成委員会との人材交流を行いました。

南砺市地域包括支援センター2階にある富山国際学園南砺サテライトオフィスを活用して、人材交流会を3回行いました。

内容としては、①今年度就職したOG職員より「仕事の魅力」の講話、②学生が主体的に取り組む企画について話し合いました。なかでも、学生が主体的に取り組む企画については、今年度、法人の湊明園祭と花椿祭で模擬店を出店することになりました。

おかげさまで、湊明園祭と花椿祭ともに模擬店は大盛況でした。

さらに、これまでの実践を「湊明会 福祉講演会&ポスター発表会」で発表してもらいました!



たんぽぽ福祉会の先進的取組み

花椿保護者会 辻 信明

福祉協会の月刊情報誌「サポート」を長らく精読してきたが、かつて福祉協会の会長を担ってこられた小坂孫次さんの理念に、薫陶を受けてきたことが念頭にあった。昨年11月、たんぽぽ福祉会を訪問し、その理念と実践の場面を肌で感じる機会があった。事前に理事長にお会いしたい旨を伝えたが、当日は通常なら施設長が挨拶され、担当課長が説明されることが多いが、終始理事長自らが先頭に立って説明を尽くされた。私はふたつのポイントをお願いしてあった。工賃向上への取り組みと、人材育成である。

道の駅「くりくりの里」では、菓子や餅、弁当などを手広く手作りしており、レストランの運営にも感心した。入所施設から車で約20分かかるが、重度の方も全員がこちらに通うとのことだった。つまり、生活の場と日中活動の場を明確に分け、本人の成長に向けての援助システムの構築に腐心しておられた。小坂理事長の想い、それは「働くことは生きること」である。



小坂理事長



運営する道の駅「くりくりの里」



発達障害を強みに生きること

今まで随分と発達障害に関する講演を聴いたり、本を読んだりしてきたが、いつも解ったような解らないような思いで腑に落ちることはなかった。しかし、1昨年6月に、日本言語聴覚学会の市民公開講座で、福島県の星野仁彦さんの講演を聴き、これだと目が覚めた記憶があった。暮れによやくわが書齋の片付けに着手した時、ふと書架に目をやると、何と星野さんの著書2冊を読んでいたことに気付いた。祥伝社の「発達障害に気づかない大人たち」と、朝日新聞出版の「発達障害を仕事に活かす」である。特に後書に載せてある「星野式多軸診断によるトランプ大統領診断シミュレーションは圧巻だった。以下、星野さんの言葉を抜粋してみます。「湧き出るアイデアと独特なこだわりで、興味を持ったことだけをやり続け、見方によってはかなり自己中心的な仕事の進め方を…発達にアンバランスがある人の多動・気分のムラ・衝動性などの側面は、裏を返せばエネルギーで、閃きに富むということです」



花椿きらめき



今年度もきらめき事業所ではアルミ缶の回収、納品作業を行いました。ワーク班では缶のプルタブを取ったり潰したりする作業、環境整備班はアルミ缶や新聞といったリサイクル品を回収し、林商店へ運搬する作業を行いました。皆様のご協力と利用者様の頑張りの結果、事業収入がありました。この収入は主にきらめき事業所の活動費に充てています。リサイクル活動を通して社会貢献できるよう取り組んでいます。今後も続けてまいりますのでアルミ缶等の改修の御協力をよろしくお願いします。



作業後のひと休み



空き缶運び中



あおぞら黒豆今年も大好評！！

あおぞら事業所では、今年も黒豆の栽培、収穫を行いました。収穫後の枝からさやを取る作業や、さやから豆を取り出す作業などは、あおぞら事業所一丸となり、みんなで取り組みました。作業が難しい利用者様はそばで見守る姿も見られました。みんなで一生懸命取り組んだ黒豆は、「大粒でもっちり美味しい！」ととても好評で、さる12月27日の福野歳の大手でもとぶように売れ、準備した50袋が完売しました。地域の皆様、また保護者の皆様にもたくさんご購入いただきました。本当にありがとうございました。

作業に集中！



花椿あおぞら



花椿事務所にて販売中です。
ぜひどうぞ♪



大粒！丹波産黒豆

多機能型事業所
(就労継続支援B型、生活介護、居宅介護等)

花椿かがやき



生活介護 お茶会



かがやき生活介護事業所の利用者様から、「お茶会をひらきたいな～お客さんにはお母さんにも来てほしいな～」という声があがりました。当日に向けて、クリスマスの飾りを毎日コツコツ作り、会場にはぎやかな飾りでいっぱいです。お茶会のお菓子は朝山精華堂さんでとてもかわいいサンタさんを見つけました。お客さんとして、利用者様のお母さん方にお越しいただきました。少し緊張したけれど、「どうぞ」と言葉をかけながら、一つ一つ丁寧に点てたお抹茶をお配りしました。お客さんの笑顔と和やかな会話…楽しいひとときでした。



共同生活援助事業所

ホーム柴田屋

クリスマスの夜に

～ホーム柴田屋みなみ～

毎年やってくるクリスマスはみんなが笑顔になれる日です。
「毎日がクリスマスならいいね」
「昔、サンタさんから大きいぬいぐるみもらったことがあるよ」
「家ではケーキは手作りしているよ」



それぞれクリスマスの
思い出を懐かしみながら
楽しい夜となりました。



大人になっても
大切にしたい
行事ですね。



花椿かがやき(いろは)では、就職を目指して日々施設外実習や室内ワークに取り組んでいます。昨年は障害者合同就職面接会をきっかけに就職された方がおられ、仕事に励んでいます。また、自分の進路を自分で見つけ活動をし、自分の道を進まれた方もおられます。それぞれの思いを叶えるために、どのような視点でサポートをしていこうかと職員一同頭をひねる毎日です。

さらに、就職されて6ヶ月後から3年間にわたり、生活面、仕事面共にサポートをする就労定着支援事業にも取り組んでいます。働く上での困ったことや、辛いことなど相談に乗り、企業にも協力してもらいながら、安定して仕事を続けられるよう支援をしています。昨年は2名の方がこのサービスを受けられ、中には、「今日は午後から見に来て下さいね」とメールをくれる人もいます。頼りにされているのかなと嬉しくなります。

就労移行支援事業を取り巻く環境は、決して良いとは言えない状況ですが、就職して一日も長く働き続けられるよう、2年間の限られた期間で力をつけることを目的にしています。

また、働くことばかりではなく、その人の生活面もできる限りのサポートをしたいと思っています。

多機能型事業所
就労定着支援事業所

花椿かがやき (いろは)



思い出の記録



サンタさんと2ショット♪



メリークリスマス!!



ごちそう食べてお腹いっぱい!



さわやかな歌声~♪



ボランティアありがとうございました

南砺市赤十字奉仕団	ねこの手	金城大学
福野高校	井口ボランティア連絡協議会	富山国際大学
井口中学校	砺波高校	

善意を寄せてくださった方々

高嶋 義則	庄川開発株式会社	木村 繁夫	齋藤 諭
佐々木ふみ代	富山県野菜出荷組合協議会		梅基光子
堀 秋博	木下 秀明		
みつほ会	谷川農園		

(令和元年10月~12月) 順不同・敬称略

行事予定

2月9日(日) 来開所日
3月8日(日) 来開所日



社会福祉法人

溪明会

ホームページ

<http://www.keimeikai.jp/>

溪明会

で 検索

随時更新いたしますのでぜひご覧になって下さい。

障害者支援施設
花椿きらめき 花椿あおぞら
〒939-1874 富山県南砺市蛇喰1302
TEL (0763) 64-8880 FAX (0763) 64-8881

多機能型事業所
花椿かがやき
〒939-1533 富山県南砺市八塚580-1
TEL (0763) 22-2252 FAX (0763) 22-2205

多機能型事業所・就労定着支援事業所
花椿かがやき(いろは)
〒939-1386 富山県砺波市幸町1-7
TEL (0763) 33-0708 FAX (0763) 33-0708